



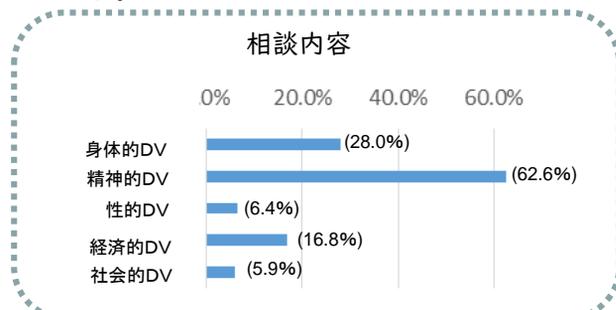
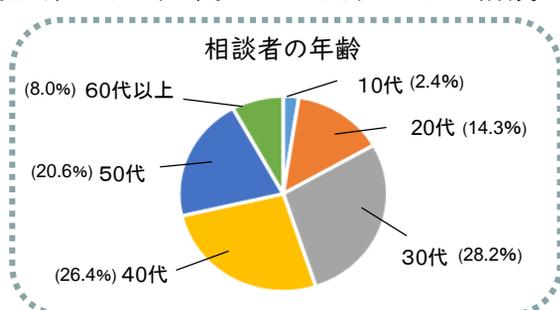
「ポケット」だより

2022年
夏号

配偶者からの暴力(DV)に悩んでいませんか

配偶者からの暴力(DV)は、重大な人権侵害であり、いかなる状況にあっても、決して許されるものではありません。また、被害に遭われた方が、相談し、支援や保護を受けられることが必要です。

新型コロナウイルス感染症の拡大による生活不安やストレスなどにより、DV相談件数が増加し、深刻な状況になっています。令和2年度のDV相談件数は、前年度比で約1.6倍に増加しました。なお、DVの相談件数全体のうち、9割以上は女性からの相談となっています。



参考資料：令和3年度前期「DV相談+(プラス)事業における相談支援の分析に係る調査研究事業」報告書、令和4年版男女共同参画白書

上の図より、配偶者暴力(DV)の相談者の年齢は、30代~40代で全体の約5割を占めています。また、相談の内容は、人格を否定する発言を繰り返す、長時間説教して寝かせない、といった精神的DVにすることが約6割を占め、次いで身体的DVに関する事となっています。

なぐる、けるといった身体的な暴力だけでなく、人付き合いを制限して孤立させる、同意なくスマホにGPSアプリを入れて監視する、スマホ履歴をしつこくチェックするなどもDVです。

DV被害は、次第に深刻化する恐れがあります。相手との関係が「何かおかしい」「つらい」と思ったら、ひとりで悩まず、ご相談ください。

相談機関では、被害者の状況に応じて、専門機関の紹介や一時保護といった必要な支援が受けられます。

【緊急の場合は警察110番】

【DV相談ナビ】 ・全国共通の短縮電話番号：**#8008**（はれれば）

【DV相談プラス】

- ・電話での相談(24時間対応)：**0120-279-889**（つなぐ・はやく）
- ・メールでの相談：<https://form.soudanplus.jp/mail>
- ・SNSでの相談(英語や中国語など10言語の外国語にも対応しています)：

<https://form.soudanplus.jp/ja>

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を發揮し、活躍している人を紹介します。



▲あおぞら惣菜 代表
村口 美子 (むらぐち よしこ) さん

「趣味は

お風呂と温泉が好きです。疲れた時は朝でもお風呂に入ってリラックスしています。夫の美家が大分で、帰った時には必ず温泉に行きます。

「事業内容とこれまでの経緯は

子ども食堂と学習支援などを併設した惣菜屋をしています。以前から子ども食堂に興味があつて惣菜屋をすれば作り手も確保できるし収益が上がれば資金を回して継続的にできると考えました。一人目の子どもを産んだ後、管理栄養士の仕事を辞めて、去年の10月に事業を始めました。

困ったことに行き当たると誰かに聞いてその都度、助けていただきました。リフォームの資金に困っていたら、商工会に入ることを勧めてくださった方がいて、そこで教えてもらって助成を受けることができました。その商工会の担当の方が応募を勧めてくださったので、京都女性起業家賞の京都府知事賞、子育て関連事業賞を受賞しました。たくさんの方が色々なアドバイスをくださったので、今に繋がっています。

「事業への思いは

共働きご家庭にはかならずいなくてはならない制度が少しもゆるくなるとはいい時代です。スピードが速く追いついていないと感じます。週に1回でも食事を作らなくちゃいけない、親の気持ち少し楽になることって、現実的なフォローができればいいと思います。

この夏から学童保育へのお弁当の配達を始めます。共働きの人が夏休みの期間だけお弁当を作らなければならぬという苦痛を、少しでも取り除きたいです。親が大変だとやはり子どもに手が回らないです。親のフォローも大事だと考えています。

「工夫されてることは

子どもにも食べさせられるような安心な食べ物を提供することです。また、地域の商店さんと協力しながらやっていきたいと考えていて、「地域密着」を意識しています。

「今後の展開は

1階の惣菜屋は、お昼に加えて夕食の販売も始めました。忙しい方や食事を作るのが難しい方々にバランスのよい食事を提供したいと思っています。

2階のフリースペースは、子ども食堂を始めたい方がいますが、子どもパークジョブアップしていきたいです。学習支援も、大学生の力を借りて試行錯誤しながら回数を増やしていきたいです。子どもたちがここで料理や防犯など生活の知恵も学べるように、色々な角度で支援ができればと思います。一人でできないので、みなさんがつないでくださる縁に支えられています。

「自身の目標は

最初から完璧というのは無理なので、わからないなりにやってみていいか道はあります。思い描く完成形は持たなくて、やってみて、利用者さんの声を聞いて改善していくほうが合わせていきます。自分の理想ではなく、その方たちの需要を実現していきたいです。

利用者からのニーズを聞き取ってできる限り実現させていきたいと村口さん。今後また皆さんの協力を得ながら、地域のみなさんを支援する取組を進めていかれるとのこと。

詳細版はP.をご覧下さい

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体の紹介

～ 毎月1団体を紹介します～

《 暮らしの井戸端会議 》

消費生活や環境問題などの情報を交換したり、学習会や見学会を通して消費者としての視野を広め、消費生活に関する知識を積極的に学びます。
みんなが集まって、日々の暮らしのことをわいわいがやがや井戸端でお話しましょう。本音で語り合い、知恵を出し合えば、もっと暮らしがよくなるかもしれません。私達は、情報があふれている今、文字通りの井戸端会議に余念がありません。あなたも、一緒に暮らしのことをもうちょっと学んでみませんか？

会費 年額 1,000円
連絡先 暮らしの井戸端会議 代表 石橋セツ子 0774-62-2201



「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？ フェミニスト・カウンセリングでは、女性の抱える悩みの解決に向けて、女性のカウンセラーが丁寧にお話を伺い、あなたとともに考えていきます。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～ 正午
午後 1時～ 5時

▷相談(定期) 場所 女性交流支援ルーム

8月 4日(木)・8月18日(木)・8月26日(金)・9月1日(木)
9月15日(木)・10月 6日(木)・10月20日(木)・10月28日(金)

①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷相談(夜間分)場所 女性交流支援ルーム

9月9日(金) ①17:00～ ②18:00～ ③19:00～

▷法律相談 場所 女性交流支援ルーム

8月24日(水)・9月28日(水) ①13:30 ②14:00 ③14:30
10月26日(水) ①15:30 ②16:00 ③16:30

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。

情報ライブラリー

本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



本



DVD

『小説8050』 林 真理子(著)

息子が部屋に引きこもって7年、このままでは我が子を手につかぬ、自分も死ぬしかない。従順な妻と優秀な娘にめぐまれ、完璧な人生を送っているように見える大澤正樹には秘密がある。有名中学に合格し、医師を目指していたはずの長男の翔太が、七年間も引きこもったままなのだ。夜中に家中を徘徊する黒い影。次は窓ガラスでなく自分が壊される。「引きこもり100万人時代」に必読の絶望と再生の物語。

『怖がりさんほど成功する自宅起業』 根本 好美(著)

家族を守り、生活を支えながら、主婦の立場で社会に貢献することは可能です。自宅をベースにして、あなたが好きな、あなたならではの仕事を始めてみませんか？怖がりだからこそ成功する、女性による女性のための安心・安全な起業と経営術。

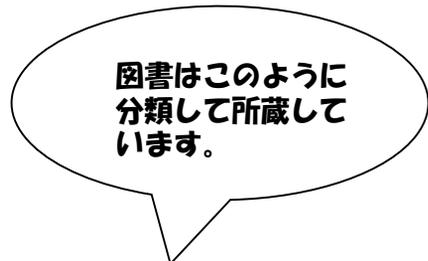
『あつかったらぬげばいい』 ヨシタケシンスケ(著、イラスト)

「へトへトにつかれたら」「ふとっちゃったら」「だれもわかってくれなかったら」「せいかいかわってしまったら」…。子ども、大人、おじいちゃんのさまざまな疑問に痛快に答える！

『マグノリアの花たち』

監督：
ハーバート・ロス
出演：
ジュリア・ロバーツ 他

アメリカ南部ルイジアナ州の小さな町。イーテントン家の人々はしっかり者の母親マリンを中心にシエルビーの結婚式の準備で大わらわ。そして今日も、陽気なトルービーの美容院は町の社交場となり、女たちがおしゃべりに花を咲かせていた。ところが突然、シエルビーが発作に襲われる。彼女は難病を抱え、結婚しても子供を産んではいけない身体だった…。



図書はこのような
分類して所蔵して
います。

・からだ・ころこ	・生き方
・家族・子育て	・仕事
・暴力(DV・性暴力など)	
・男女共同参画・女性学・男性学	
・絵本・シリーズもの	など

初めての方は「貸出券」をお作りします。
借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。
ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券 →

情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。

図書は、お一人2冊2週間まで

ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで

※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。

※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、あなたとともに考え、次の一歩を踏み出すためのお手伝いをします。一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月 第1・3木曜日
偶数月 第4金曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月第4水曜日
（祝日の場合は第3水曜日）
午後1時30分～3時
（10月は午後3時30分～5時）

料金は無料です。まずはお電話ください。

「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間

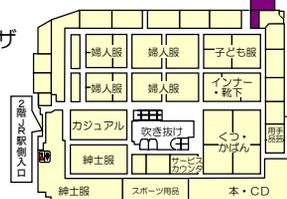
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

開室時間

休室日

月曜日～金曜日

午前10時から午後6時まで

土・日・祝日 年末年始

アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）

〈相談専用〉TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

